



新潟市ごみ減量
推進キャラクター
「サイチョ」

新潟市の資源とごみの情報紙

サイチョ PRESS

vol.
52
令和元年9月15日

推進しよう 3R

Reduce! Reuse! Recycle!

【発行者】新潟市環境部循環社会推進課

〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602-1

TEL: 025-226-1391

FAX: 025-230-0660

サイチョプレス



TOPIC

私たちの出した資源はどうなるの？

「プラマーク容器包装」のゆくえ



「プラマーク容器包装」がどのような
処理をされるか、ご存知ですか？



1 収集・運搬

資源ごみを集積所から収集し、
選別処理工場まで運搬する工程です。

POINT

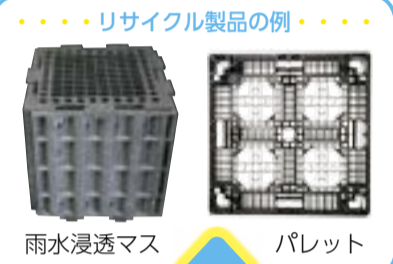
分別違反が無い確認しながら収集しています。確認作業をスムーズに行うため、中身が見える**無色透明**または**無色半透明のポリ袋**に入れて排出してください。



株式会社
新潟市環境事業公社
加藤 隆さん

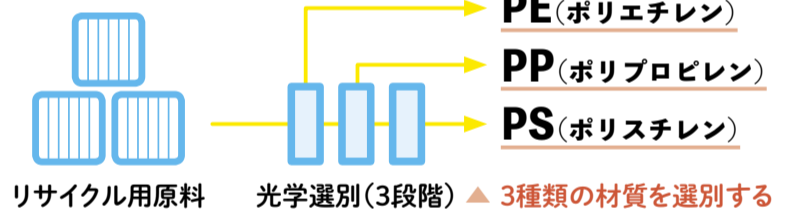
3 リサイクル

リサイクル用原料をさらに細かく分別して、
再利用可能な材料に加工する工程です。



材質ごとに、
リサイクル製品の材料
として販売されます。

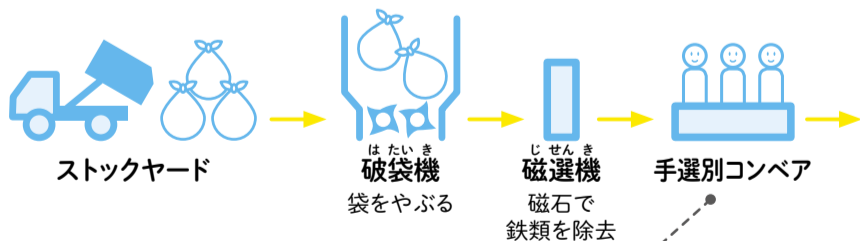
株式会社 エーアールシー
での処理の流れ



2 選別処理

集められたプラマーク容器包装を選別する工程です。
分別ルールに違反している物や汚れのひどい物などの異物を取り除き、
圧縮梱包してリサイクル用の原料に加工します。

歴世礦油株式会社 新潟プラスチック油化センター での処理の流れ



1m角・約300kg



キューブ状に圧縮され、
出荷を待つリサイクル用原料



上の写真は、取材に伺った日に除去された異物です。この日だけでも、**スプレー缶、電池、カミソリ、注射針**など、たくさんの危険な異物が混ざっていました。今一度、分別の徹底をお願いします。



POINT

- 注射針や金属製品などが混ざっていると、作業員のケガや、機械の故障の原因になります。また、電池類が混ざっていると、爆発・発火事故の原因になります。絶対に混ぜないでください。
- 食品容器などを汚れたまま捨てると、他のきれいな資源まで汚してしまいます。汚れを落とせない場合は、「燃やすごみ」として捨ててください。
- 家庭から二重袋（袋の中にさらに中身の入った小袋が入った状態）で排出してしまうと、正確な選別に支障をきたす恐れがあるのでやめてください。



異物を手作業で素早く除去している様子

問い合わせ | 廃棄物対策課 ☎025-226-1407